

広報

ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 一部 5円
 郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

チョコクをしたままの アイドリングは止めましょう

チョコクすると濃厚なガスが出るので、チョコクをしたままアイドリングをすると、通常のアイドリングの2.6倍もガソリンを消費します。アイドリングをすることだけでもガソリンの無駄な消費になるのですから、チョコクしたままのアイドリングなどはもつてのほか。

チョコクしたままのアイドリングするのは絶対にやめましょう。



塚本東北大教授の講演 ユーモラスな中にも学ぶところが

五城目町の生涯学習を考える研究修会が、去る2月23日午前10時から、五城目町農協会館でおこなわれた。

当日は約百150名の参加でしたが、4部会に別れてそれぞれのテーマ毎に発表があった。それをパネル討議で更に内容を深めこの日の研修のまとめに結びをつけた。

さて「生涯教育」という言葉は一般になじみが薄く、理解度も浅いと思われるが、本町の生涯教育推進要項よると、その構想された社会的な背景は次のようになっている。

- ①技術革新～日々発達する科学技術を生活の中で使いこなすために、絶えず学習を継続する必要性が生じて来ている。
- ②職種の変化～科学の進歩は職場の中へどどん取り入れられていくため、それに対応した職種が出てくる。そのための学習の必要が出てくる。
- ③人口の構成変化～最近の傾向として、「高令人口の割合の増加」と余暇時間の増加が「仕事から解放された人口の増加」につながり、学習の要因となっている。
- ④都市化～生活の合理化はマスコミなどによって全国画一化され、生活の利便が環境破壊など社会病理現象となってあらわれてきているこの問題に取り組む学習が必要である。

学ぶ輪が一人一人を結ぶ輪に

生涯教育を推進する町民会議

⑤大衆消費社会状況～消費者は王様、使い捨時代等と消費資本の論理にふりまわされない生活の知恵が必要である。

⑥文化的手段体系への接近の容易さ～これは人間の成長に完する文化的手段体系（自然や文化施設や機関など）に多くの人々が社会階層、身分や地位などの制約をさほどうけることなくしに接近出来る状況になっていて学習の機会は多くなっている。

⑦教育水準の高度化～国民全体の知的水準があがってきているとされている、これにともない高度な教育的内容の供給が要求されてきている。

⑧情報媒体の変化～情報の洪水期ともいわれる程多量の情報がわれわれの生活に入りこんでいる。この取捨選択、処理などの知識の必要性が大きくなっている。

以上の内容を要約すると、生涯教育は、第1は「求められる教育」第2は「聞かれる教育」第3は「満たされる教育」ということになるといわれている。「人生は最後まで楽しい学習」が必要であるというのが生涯教育のねらいで、何時どこでも、だれでも自ら学ぶこと。学ぶことによって新しい楽しみが生れ生きる喜びが大きくなっていく。

合併を専決処分

△ニ合併二十年史▽

再会された二月五日の議会には、村長は出席せず、五城目合併派議員も、動員された傍聴者に恐れをなして出席しなかった。そこで松田議長は、職権で催告し、三カ町合併派議員のみで開会を専決した。

事態がいよいよ粉砕すると、た面湯村長は、二月七日に「町村を廃して町を設置することに、ついては、専決処分を行うことに公示した。その理由としては「関係議案を三回にわたって提案したが、いずれも審議未了に終わった。他の五カ町村ではすでに合併を決議し、二月県議会に提出できるようにしているが、住民の暴力的圧力によって議会を開けられないため」ということであった。

専決処分の理由のくだりの中で次のように述べている。

各本会議共数百名の面湯住民にあらざる大多数の傍聴者により常に議会は会期切れとなつたのであります。又一例をあげれば、本議会に於いて村長の提案理由説明中傍聴者の数名が顔面その他を殴打し、村長の発言を到領した場面もあり、この間議長は簡単な注意を与えたのみで、全然議長の仕事に及らなかつたため、全く職責を尽くさざる混乱の集会を呈しておつたのであります。この如き議会が三度にわたつて繰り返され今日に至つたため、議会は全く不可能とした次第であるし、伝言関係の議案に当りては専決処分大塚地方課課長の助言によって申請書は提出されなかつた。

い郷土を築くために 議会開催～



いのが現
状のよう
だ。町当
局の今後
の姿勢ま
た考え方
を伺いた
い。

きるところか
ばかり固執
してないで
ていなくて
その提案とい
うのは、寺に
ばかり固執
してないで
ていなくて

答弁町長

むずかしい箇所に 固執しないで

今提起されたいろいな提案に
私も大賛成で
ございます。
その提案とい
うのは、寺に
ばかり固執し
てないで、

建設委員会 小玉哲司(五城目)

中央線建設と諸問題

産業の発展は、道路から、五城目町の発展は、中央線からといわれるほど重要な問題として私達若者ももとより全町民の注目の的として期待されている。

この道路建設にあたり移転、買取と言った問題が一番心配されている点であるが、特にその中の如來寺の移転問題は、今だに解決の見通しさえしていない。

去る二月十五日午前九時三十分から、役場第一会議室で第八回青年議会を開催いたしました。

当日の出席議員は二十九名で、議長に荒川達雄君を選出し、議事をすすめました。日程は一日で一般質問三人、委員、本会議などを含めまぐるしいものでしたが、五連青のメインテーマである森山の自然保護をはじめ、し尿処理問題、町内企業に対する不況対策等の町にとって必要欠くことの出来ないテーマに青年らしい取組み方をしていました。

反省する点はあると思いますが、抽象的な要求が多いので、来年度からは、数字的な根拠も配慮の上施策の提案をしたらいいかなものではないか。なお原稿を練読するために、論陳の迫力に乏しい。内容を本当に自分のものにするための時間と努力がほしい。一般質問の内容と答弁は次のとおりであります。

し尿処理場建の問題

今私達の町に早急に解決しなければならぬ問題がある。むろん、し尿処理場である。四、五年前から問題化しているが、何ら目につくものもない現状である。現在町の指定場所である坊井地、杉ヶ崎、北ヶ口、六郎沢等に生投棄しているが、いずれも管理の不十分から住民の反対をうけている現状である。確かに住民側の都合ばかりでは解決できませんが双方にもっと会話の場があつても良いのではないだろうか。



らやっつらいいじゃないかという
ような提案であったようござい
ますが、なるほどそのとおりで
ございます。ひとつ昭和五十年は

先ほども申し上げたように区画整理の事業もなんとか換地でもあった。幸いにして中央線の沿線の中からは、できた家の方からひとつ広げてもらつてもよろしいというふうなご要望もきております。そして最後になんとしてもできなければ橋から広げるといふふうな方法もありますから、とにかくむずかしい所にあつて固執してないで、まず簡単な所から先という提案に関しましてはそのような考え方ですすめたいと思つて、それが高崎の地域のお話がありましたが、この距離は二二三〇メートルある訳です。

このうち事業認可をもらつてやつておるのは昭辰町のあの曲つて角になります。あそこまで二二八〇メートルこれをまず事業認可をもらつておる訳です。したがつて、この部分を完成してから今の坊村の方をやる。これは約九五〇メートルあります。そういう手順になつておりますので今の段階では大変にご期待にそいがないで、事業認可をもらつて仕事をやるという手順になります。その辺をわれわれも更に変更します。今、国の仕事をやらせるひとつの

流域下水道の完成 までは現状維持

それから二番目のし尿処理の問題でございまして、このみとおしはどうかというところでございまして、当面は下北地区に投資しております。それからおい将来は先ほども申し上げたように、流域下水道で水洗式の処理方法で天王地区に埋立てして処理場をつくる、それまでいく八郎瀧よりのところに太いパイプをおして処理することになっております。それからそれにつなぐ管は町でやるというような処理をします。それまでの間にやはり黄金車で運んでいって処理する方式の処理場をつくらなくてはならない訳です。今、がんばつておるのは男鹿市を

制度上からしますというところいうふうな手順になつておりますからご承、しばらくがまんをございまして、ひとつ昭和五十年は

それから先ほど申し上げましたとおり小麗、物置を含めて二十二戸移転しております。その対象となつておる戸数が五十九戸ございますから、その戸数そのものから割り出しますと約三七七パーセント、これは一軒や二軒でなくして人の住んでいける家が二十二軒、小屋が三軒、もうすでに契約が終つて今年の一軒が一軒残つておるというところでございまして、おれも含めて二十五軒契約を終了して、おれも含めて、こういふことでご理解をいただきたいと思つております。

含めた南秋地区の広域で処理するというところでやつております。ただしこれはなかなかむずかしいところ、何回もいきつてもどつております。今日の時点でも今天王と男鹿市の中、境界の所に天王町に男鹿市の所有地がある。その所有地に処理場をつくるというところで交渉をしておりますがなかなかその受け入れ側で承知をしないというところで、もんでおります。

私はなかなかむずかしいだろうというふうな思つております。というところで男鹿市と天王、男鹿地区と天王をひとつにして、湖東部別にしたらどうか、というのを今、果に提案をしておりますが、これには先ほど申し上げたように男鹿市が八郎瀧の残存湖の水を飲料水にしており、それから天王も飲料水という可能性がなきにしもあらず、しかも工業用水として汚したくない、そういう沿岸の町村の抵抗が大きい訳ですが、今そのような提案をしておる段階ですので、ここでいつ頃できるのかということを申し上げる自信がございません。

生涯教育のモデル町村に指定されたこともあり本町の社会、文化活動の熱は、体育活動のそれとともに高まるばかりです。残念なことに文化施設が、皆無に等しい現状では、片断な教育活動になる危険性があります。そのような意味でも本町の社会文化活動の展示として、出土品、郷土品などを展覧する博物館の要素を兼ね備えた文化ホール建設を切に要望するものであります。

郷土芸能、史跡に関する問題

森山の採石による自然破壊は、一時的にしろ現在関係各所の協力と町民世論の現在を求め声の高まりが一応現状維持を保つております。

これが一時的な維持でなく永久的な保全となるよう我々青年はじめ町民は、自然保護の手をゆるめてはならないと思つて。

採石による破壊は、一時的にしろ中止されている現在森山の永久的の保全という意味においても、いろいろな問題を含んで、森山総合利用促進事業による森山の開発は、十分に注意吟味して実行していかなければならないと思つております。

森山の自然保護と総合開発事業

森山の採石による自然破壊は、一時的にしろ現在関係各所の協力と町民世論の現在を求め声の高まりが一応現状維持を保つております。

これが一時的な維持でなく永久的な保全となるよう我々青年はじめ町民は、自然保護の手をゆるめてはならないと思つて。

採石による破壊は、一時的にしろ中止されている現在森山の永久的の保全という意味においても、いろいろな問題を含んで、森山総合利用促進事業による森山の開発は、十分に注意吟味して実行していかなければならないと思つております。

文教委員会 渡部義和(宮津内)

文化ホール建設について

生涯教育のモデル町村に指定されたこともあり本町の社会、文化活動の熱は、体育活動のそれとともに高まるばかりです。残念なことに文化施設が、皆無に等しい現状では、片断な教育活動になる危険性があります。そのような意味でも本町の社会文化活動の展示として、出土品、郷土品などを展覧する博物館の要素を兼ね備えた文化ホール建設を切に要望するものであります。

50年代にふさわし

～ 第8回 青年



現在活動している。その中で文化ホールを土芸能及郷史史跡(番史)西野、中村、山内、盆踊り(大名行)五城目祭(大名行)列(大野山)古墳、雀籠古井戸、石崎跡

えておるのはこのようなものではない。その中で文化ホールをいつ建てるかということ等に関しましては、只今の質問からいたしましてその辺を勘案の上に必要な性を忘れるなという意図のご発言をいたしましたので、今後いろいろ文化公共施設をつくっていく場合に、文化ホールの建設に関しまして、ひとつひとつの議員の諸氏とに決めていきたいと思っております。更にそれを補完するための山村開発センター、公民館の利用に關しましていろいろ青年の考え方をいれなさいということでございます。それから、今後その運営方針等につきまして運営委員会をつくるなりあるいは規定をつくる時に皆様方の代表の方々から意見を聞いて作成するということもふんでいきたいと思います。よく皆様方にも意思統一を図っておいてほしいと思っております。

番楽などは、単に地元への郷土芸能ということでなく、生涯教育の一環として学校教育でもありあけてみてはどうか。

答弁町長
町で当面建てなければならぬ施設、体育館、公民館、文化ホール、役場などから大川小学校、富津内の小中学校、馬場目の小学校、杉沢の小学校、当面今我々が考

青少年対策室は文化ホール完成のあかつきに

現実を肯定しながら安全対策を考える

それから森山の自然保護の關係については確かに渡部議員のご発言に大賛成でございます。これは今朝日新聞に複合汚染という記事が載っております。いろいろな自然保護に徹した考え方になるという

うこれは私も賛成いたします。ただし現実問題としてもうすでにつべんまで車が上がっておる。このような現実のいろいろな無理をどうするか、それを止めてしまつてあの中にも一歩も車を入れなような措置をしたらいいか、現在は現在としてひとつ肯定しながら、更にこれ以上いろいろな汚染なりあるいは更に汚染されるにしまして、これは汚染はかりじやない安全その他この点を勘案いたします。そういうふうな意見も出てくるのじやないかということ、今の設計を容認しておる訳ですがこれもお考えいただきたいと思

教育面で検討する

それから色々な文化、芸能、郷土芸能等に関する点に關しましてこれからの色々たる祭り等もやっておりますし、若野山の古墳群、石崎跡等も古墳の古井戸に關しまして、古井戸があるために体育館の敷地をよせて建てております。そのような配慮はしております。更に生涯教育、あるいは学校教育の中にいれなさい。あるいは標柱を建てなさいということでございます。なお町では色々な石碑、石仏等の写真を今記録にとどめさせてお

老人医療費の無料化

それから老人福祉の問題でございますが、これは確かに今の提案はもつともでございます。ただ今の時点では一番問題になっております。これは医療機関の整備でございます。町村でどんどん無料化をすゝめても医師、医療設備、その他が不備であつてこれ以上はうけ入れられない状態でありまして、このようないし出が県の町村会を通じて医師会からされております。そんなわけで、そちらの整備を県にお願ひしまして医療機関の整備を更にすゝめていただきたいということ、まして申し入れておる段階でございます。

それからヘルパーの問題でございますが、これは現在町で四人おりますが更に又ふふと同時してヘルパー自身の活動にも関しまして更に密着にできるように検討していきなさいと思ひます。

一部落一施設の建設

産業委員会 伊藤秀夫(富津内)



農業を単に経済的な生産性にかみない考え方を改め、農家生活を高めるための運営を考えるべきと思うのである。さらに集落農場

答弁町長
質問というよりもご提案でございます。大変に考えさせられるものがございまして。

集落農場よりも一集落一施設というところでございまして、これは大変よろしい提案と思ひます。これをもう少し早くお聞かせいただければ県の予算査定前に相談をしい、提案の中から今聞きながら大変残念に思ひました。町もできるかぎりにやしていきたいと思ひますが、提案者ご自身でいいしあるいはそういう提案をする根拠のもとに具体的な相談をもつて私の所においていただきたいと思ひます。

町でも独自に町内の物産、秋田の物産等それは指針をとらずなり何かをするなりしておりますけれども全然手をつけておらないというところでございまして、仲々町の行政能力というものがそういう点で大変に物産では必ずしも指導性をもらえらる段階ではないなつておる訳でございますが、いろいろ話し合ひして価格を指導させなさい、指導しなさいということ意見でございますので研究してみたいと思ひます。

おはすなごら先ほご提案ありました出稼せき地域農業者就業改善対策実験事業というふうなものをまだ具体的な内容に關しましては、農林省の方でもまだ研究をして、そういうふうなことも勘案いたしまして具体的に何かそういう芽はえがあるというふうなことございましてご相談においで

出かせぎ労働者の積極的対策

出かせぎの解消対策として「出かせぎ地域農業者就業改善対策実験事業」を行なう。地域特産物などを経営改善を行なう。この事業を町でも深く考えなべき時期だと思ふ。この際町当局でも農業と出かせぎ労働者の問題ではないか考える必要があるのではないかと。現在町には昔から木材に關する木工、家具、製材企業がたくさんあるが他町村は、これらの産業を協業化によりコストダウンを図り、生産量の増大を図つて、このことに対して町当局でも積極的の協業化を推進、既存の地元産業の強化育成に力を入れて出稼せき解消に努めてもらいたい。

一部落一施設の建設

産業委員会 伊藤秀夫(富津内)

町内小、中学校、卒業式、入学式一覽表

学校名	入学式		卒業式		修業式	
	月日	時間	月日	時間	月日	時間
五城目小	4月1日	14,00	3月20日	10,00	3月19日	9,00
馬場目小	〃	10,00	3月19日	10,00	3月19日	10,00
杉沢小	〃	10,30	3月15日	10,00	3月15日	10,00
富津内小	〃	11,00	3月15日	9,30	3月15日	9,30
内川小	〃	10,00	3月19日	10,00	3月19日	10,00
大川小	〃	10,30	3月19日	10,00	3月20日	9,00
五一中	〃	13,00	3月14日	10,00	3月20日	10,00
杉沢中	〃	10,00	3月15日	11,00	3月15日	11,00
富津内中	〃	10,30	3月15日	10,30	3月15日	10,30
五城目幼	4月7日	10,00	3月16日	10,00		

国勢調査の年に当ります

昭和五十年は国勢調査実施年に当ります。厚生省が実施している人口動態調査では、この実施年の五十年四月一日から翌五十年三月三十一日までの一年間に発生した出生死亡及び死産並びに同期間に届け書にそれぞれ職業を、また死亡の届け出の場合は産業も記入していただくことになっております。

これは五年に一度、国勢調査の実施に合せて人口動態調査の面から、どういふ職業の方に、お子さんが多く生まれたか、またどういふ調査票を作成することになっております。

職業、どういふ産業の方に死亡か多いかなどを調査して、保健福祉の向上に資する基礎的な統計資料を作成することを目的としたもので、届け出の事由が発生したときは記入に付してご面倒をおかけすることになりますが、よろしく協力をお願いいたします。

職業の記入は仕事の内容がわかるように、たとえば、簡

教育研究論文で

秋田県教育委員会では毎月一回「教育秋田」と題する冊子を発行しているが、このたび第三〇〇号発行を記念して、教育研究論文を募集していたが、本町杉沢中学校教諭鈴木利雄先生が「創造性教育と数学」一教育機器利用の立場から」と題する論文を応募して第三階で賞状及び賞金を受賞しました。

教育秋田300号発刊記念

あなたご応募された教育研究論文はその内容が優秀と認められますので、ここに賞金を贈りこれを賞しす。

昭和五十年二月二十二日
秋田県教育委員会

賞状

入選 第三階
鈴木利雄殿

この受賞作品には、第一階の該当者はなく、賞状第二階に値する立派なものです。更に入選・佳作をみますと、ご教頭職が三人、教諭三人ですが、三人令的のみで佳作で三七才二人おられますが鈴木先生は三九才でありあと三人は四五才以上五才までの先

昭和五十年三月三十一日、五城目町の合併二十周年を迎えますが、この記念事業の一環として「五城目町史」を発刊することになりました。

希望者にお分けします
申込〳三月三十一日まで

この編さんは、三年前から四人の委員(委員長館岡誠郎、委員小野一二、高山重虎、小川元生の各氏)の手によってすすまれてきました。この程ようやく脱稿の運びとなりました。

内容については、形態とくく梓読願うことには、形成後について述べますと、ページ数約八百五十ページ、使用している紙コート紙(五〇、五キログラム)。装丁は有張り菊判で箱入りとなっております。

組字は九ホ一段五十四字と読みやすい字体を使用しております。写真は二〇枚使用しております。五月末日までは完成の予定です。が、実費(七千円/八千円)で販売いたしますので、希望者は左記のとおりお申し込みください。

・南秋田郡五城目町高崎字雀籠下
・川原六四
・五城目町役場秘書課

去る二月十二日八郎潟の国道において、バスから下車した母さんと一諸の男の子どもが停車しているバスの後から道路を横断しようとしてとび出し、大型貨物自動車に轢かれ無惨に即死するということに悲しい交通事故が発生しました。

この事故をふり返って見ると、車に乗るときは子どもを先に降ろるときは子どもをあとにする

- 交通安全は大人のつとめ
- 子どもを交通事故の犠牲にするな
- ① バスやタクシーから降りて横断するときは、その車が発車するのを見とどけて左右の安全を確かめてからにしてください。
 - ② ドアがしまるとき、手足や衣服持ち物がはさまれないようにしてください。
 - ③ 乗車中は、窓から頭や手を出さないようにしてください。
 - ④ バスやタクシーから降りるときは、助手席は避けて後ろの座席にすわらせ、座席ベルトをしめるようにしてください。
 - ⑤ 家用車に子どもを乗せるときはドアを必ずロックしてください。
- 五城目 警察署
五城目地区交通安全協会

引揚三船犠牲者を知つて
いる方はお知らせください

十二番地IIでは終戦直後小笠原丸が引揚げ途中(八月二十二日朝)留明沖で敵潜水艦の砲撃を受けて殉難した人達の合同慰霊祭を行うために目下その遺族を調査している(留明支庁調べ)

船名	遭難日時・海域	乗船人員	死亡	行方不明	負傷	生存	備考
小笠原丸	午前四時三十分ごろ、増毛町別所沖で潜水艦魚雷攻撃	702	641	—	—	16	長門丸船長自決
(一、四三ト)	遭難	—	—	—	—	—	—
第二新興丸	午前五時三十分ごろ、小平村鬼船沖で潜水艦魚雷攻撃	3,600	250	150	—	—	—
(三、三三ト)	遭難	—	—	—	—	—	—
泰東丸	午前十時二十分ごろ遭難地不明、潜水艦砲撃で沈没	780	667	—	—	—	—
(ハ、二〇ト)	遭難	—	—	—	—	—	—
計		5,082	1,558	150	100	3,274	113

お心当りの方は、①犠牲者の氏名を命令その乗船名 ②遺族に当る者の住所、氏名を命令と犠牲者との続柄を管内役所又は県民生部へ人福祉課に通報してください。

「という安全の原則が守られなかったことが原因の一つであると思う」

残念な事になります。このような悲惨な事故から子どもを守るためにお父さん、お母さん方は次のことがらに注意してください。

① 乗るときは子どもを先に降ろるときは子どもをあとにしてください。



水道管が凍る季節です(加害者者のご相談も応じます)

①、期日 三月二十日(木)

②、時間 午前十時から 午後三時まで

③、場所 五城目町役場内

(心配ごと相談所)

交通事故巡回相談所の ご利用を

秋田交通事故相談所では、交通事故の被害にあり、手続きがわからないために、正当な補償が得られないで悩んでいる被害者のために、五城目町で巡回相談所を開設しております。

つきましては、四十九年度最終の相談所を次により開設いたしますので、気軽にご利用ください。

このほど本町の善意銀行へ次のような預託がありましたのでお知らせいたします。

- 一金 二千元 高橋節落老婦人 (匿名希望)
 - 一金 二万円 畑町 菅生忠三郎 (亡父忠三郎殿の香典返し)
 - 一人用おむつ 十六枚 五城目婦人会(代表 佐藤貞良)
- どうもありがとうございます。
- 善意銀行五城目支店
五城目町社会福祉協議会

停電時の処置について

- 最近の停電事故の原因を調べてみると、電気器具の故障によるものが多くなってきています。もし停電をした時は次の順序で処置してください。
- ①安全器のそばに安全ブレーカーという配線を保護するスイッチがありますので、これのツマミが下って、ないかどうかが確認してください。
 - ②下った場合は、隣の安全器のヒューズが切れていないかどうかを確認してください。
 - ③どちらも異状がなければ、電柱のヒューズ切れから、出張所(二〇四九)へ連絡してください。
 - ④安全器具を電灯の二又、三又から使ってみるか。(コンセントを早く取付けてください)
 - ⑤ビニールコードをクギ止めして部屋を引張りまわして使っていませんか。(素人工事は絶対いけません。電気工事にまかせてください)
 - ⑥安全器には適正なヒューズを使用していますか。(事故を防ぐための安全器です。すぐ適正なヒューズに取替ってください)
 - ⑦電気器具を同時に使ったり、安全ヒューズが切れることはありませんか。(電気回路の容量がたりません。回路の増設が必要ですよ)
 - ⑧いろいろな電気器具を同時に使ったり蛍光灯がつきにくくなりませんか。(配線が細すぎて電圧が下がります。回路の増設や、場合によっては一部配線を太いものに取替する必要があります)
 - ⑨他に具合の悪いところ、不便なところがありましたら、東北電力へご相談ください。
- 次に安全ブレーカーのツマミが下った場合の原因は、器具とか配線の故障です。次の点に注意安全をはかってください。
- ①やぶれた被覆のコード、こわれたソケットなどそのまま使っていないか(早く取替しましょう)



納め忘れの保険料を納めましょう

国民年金の掛金の、納め忘れはありませんか

今月は昭和49年度の最終納付月となっています。ご存知のように、国民年金は年々改善され、老後生活になくはならないものになっています。しかし、せつかく年金に加入していても、掛金を納めていないと、いざというときに障害年金や母子年金を受けられなくなってしまう。また、年をとっても老齢年金をもらえないということにもなりかねません。

特に期限を過ぎると町に納められなくなり、直接国に納めることとなりますので、手続が面倒になります。まだ納めていない方は、今月中にぜひ完納されるようにしてください。

あきらめていませんか?

～ 障害年金のワクが広がりました ～

国民年金では、昭和36年4月前にすでに障害者であった人や、20歳前のケガや病気がもとで障害者になった人たちに障害福祉年金を支給しています。

今まではこの障害福祉年金は重度の障害者に限られていましたが、昨年4月からはやや軽い程度の障害者にも支給されるようになりました。

現在、わが町では7人しかこの年金をもらっていませんがまだまだ該当する人がいるものと思われず支給される年金額は月7,500円(年90,000円)です。

次のような障害をお持ちの方で、まだ請求していない方は役場の年金係りにご相談ください。

- 1、メガネをかけたもぼんやりとしか見ええない人。
- 2、耳もとで話してどうやらきこえる人
- 3、口がきけない人
- 4、片手または片足がほとんど用をなさない人
- 5、長期にわたる病気のため、日常生活が著しく制限されている人
- 6、精神の病気で、日常生活に家族の手助けを必要とする人
- 7、たべものをかむことがむづかしく、食事をするのに長時間かかる人

消費者モニター



馬場目 草皆 宏子

消費生活モニターを始めてやってみませんかとお話がありました。以前、不安がありましたが、以前から買物は十分調べ、又比較する事をしてからの主義で興味がありましたのでおききうけ致しました。

調査はスーパーカモ指定された九品物(砂糖、天ぷら油、サラダ油、みそ、醤油、小麦粉、洗剤、マーガリン、ラーメン)を毎日一回決つた店で値段を調べて報告する事です。始めて調べた時は物価がどんどん上って行く時でしたが、品不足などはみられませんでした。その後も品物によっては品不足もありませんが、値段は十一月頃より高値安定して居るようです。

調査に当って、他商店やスーパーなどと比較してみました。昨年六月頃乾燥ラーメンがスーパーで九十円で売られていましたが、あまりの高値に不審に思いました。他の小売店とくらべて三十九円も開きがありますので心にかかっていたました。その後秋田のスーパーに行った折グラム数やスーパーを調べてみたらやはり三十九円も開きがありました。その後スーパーに行った時に店の人に話して見ましたがどうして高いのか良くわかりませんでした。

私達消費者は不審に思った事は、そのまませず話してみる事が大切だと思ひました。何よりな事からも、スーパーはどのような小売店よりも安いと安心して買物は出来な事を知りました。売り出しなどで日付の過ぎた物で安く売られるのはラーメンです。それに生物とはあつかわれなければならぬチカラです。これは冷凍食品ではないので冷蔵庫に入れておいてもそんなに長くは保存が出来ないはずだと思ひます。半値以下で売られてるのは生物でから二十日〜一月過ぎた物です。ラーメンは出来てから六か月以上過ぎた物は会社にも出すことが出来るので、そのようなしたらと話しますが、安いとよく売れると云うのが店の人の話でした。

先日消費者モニターの研究が行なわれた時に、他の市町調べを行ったが、小売店だけではどうにも解決出来ない事を知ったそうです。

卸の方はあまり日付付などを気にしない。小さな店などには、おいて行くの過ぎたラーメンなどを、おいて行く云う事があったそう。この事を卸しの方に話して改善してもらい、小売の方々に古い物を売らなくてすむと大変喜ばれたそうです。

私達消費者もあなたまでではなく、自分から進んで知識を身につけたい消費者になることが大切だと思います。